

与 論 町 長
殿
与論町教育委員会教育長

与論町議会議長

平成30年度与論町各会計決算審査意見の申入れについて

町議会の活動につきましては、かねてから多大な御協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、令和元年第3回与論町議会定例会において実施した平成30年度与論町各会計決算審査の結果、町議会としての意見を集約決定しましたので、下記のとおり申し入れます。

つきましては、今後の行財政運営の改善に役立て、決算審査の意義や目的が果たされるよう御配慮ください。

記

町議会としての意見

- 1 町税の徴収については、行政一体となって一層の徴収率向上に努めるとともに、不納欠損処分に当たっては、公平性や調査方法等に万全を期し、法的に適正な事務処理を行うこと。
- 2 歳入においては、収入が確定した時点で補正措置により歳出の事業費の財源調整を行い、予算の有効活用を図るとともに、歳出においても不要と判断した時点で補正等により他の事業費の財源に充当するなど、行政サービスの向上に配慮した予算執行に努めること。
- 3 沖縄県北部地域連携型推進事業については、沖縄県北部市町村と共同で関東、関西、中部、九州地区等において誘客イベントを開催するなど効果的な取り組みに努めること。
- 4 老朽化している既存の民宿等のリニューアル助成事業についてもニーズを把握して、国や県に要請し推進すること。
- 5 民泊が新たな宿泊客の受皿となっているが、サービス過剰にならないよう経営の安定化を図るための指導に努めること。
- 6 茶花漁港の北側防波堤の一部未整備箇所については、漁業者や漁協、地区関係者と協議して、自然環境に配慮した整備に努めること。
- 7 供利港岸壁での長期車両駐車 of 解消を図るため、待合所駐車場の利用周知徹底や乗下船利用者の利便性向上のための対策を検討すること。
- 8 特産品開発については、漁協、農協、観光協会、商工会等が連携して取り組めるよう行政がリーダーシップをとり、ふるさと納税の返礼品としても活用できるよう積極的に推進する

こと。

- 9 特殊病虫害対策については、危機管理を怠らず引き続き調査等を行い、万が一発生した場合は、早期に町民への周知・対策に努めること。
- 10 海岸の廃船や牛の飼料用廃ビニール、廃材等など現焼却施設で処理できない廃棄物の処理対策について、将来にわたって町民にとって最善の方策が講じられるよう努めること。
- 11 野犬の増頭により人への危害が危惧されることから、早急に県と協力して野犬対策に努めること。
- 12 水道料金の徴収については、受益者負担の公平性を図る観点からより一層徴収率向上に努めるとともに、給水停止措置も慎重に対応しながら滞納金の軽減に努めること。
- 13 台風等の災害による被害調査を適正・迅速に行うことが、早期の災害復旧につながることから、全職員で被災判定基準等の共通理解を図るための研修会等を実施して災害発生に備えること。
- 14 空港ターミナルや港待合所に、W i - F i 設備を整備して来島者へのサービス向上に努めること。
- 15 医療費軽減を図るために、検診の受診率向上と健康寿命の延伸に向けた取り組みに努めること。
- 16 ふるさと留学生制度については、全国各地の与論会にも積極的にPRを行い、募集活動の拡充に努めること。
- 17 学校給食の食材については、地場産の農水産物を積極的に活用するとともに、身体に悪影響がない安心安全な食材を提供できるよう努めること。
- 18 A L T (外国語指導助手)や英会話に堪能な島内在住者と話す機会を多く設けるとともに、ちびっこ探検学校で来島する米国のこどもたちとの交流を図るなど、児童・生徒の語学力向上に努めること。